



お年玉袋や大入袋に

能楽折り紙と水引で

ぽち袋をつくろう

日時 : 2025年12月13日(土) 13:00~17:00 (16:30受付終了)

場所 : OTABISHO 横浜能楽堂

申し込み : 随時受付、予約不要。お好きな時間にお越しください。

参加費 : 「能楽折り紙」代(1セット550円)

材料 : OTABISHO 横浜能楽堂で

「能楽折り紙」をご購入ください。

文房具・水引は用意してあります。

その他 : ご参加いただいた方には作り方の手順書と  
ショップ5%OFF券(書籍・菓子を除く)をプレゼント。

ご好評につき  
今年も開催!

ちょっとした  
お金のお渡しに、  
心遣いを添えて

①

OTABISHO 横浜能楽堂で  
「能楽折り紙」をご購入  
いただきます。



②

テーブルまたは小上がり、好きな場所で  
製作スタート。手順書もお渡しします。  
どの柄を使おうかな?

わからないところは  
スタッフがサポートします。



③

作業の合間に、  
OTABISHO 横浜能楽堂の展示を  
お楽しみください。



④

完成!  
出来上がったものは  
そのまま持ち帰り  
いただけます。



所要時間 10~30分  
短時間で終わらせたい方に、  
結んだ水引飾りもご用意いたします。



#### ■心を伝えるぽち袋

ぽち袋が登場したのは明治時代。お茶屋遊びをする際に  
芸者やお店の方に心付けを渡すときに使われたのが始まり  
といわれています。懐紙などに包んでいたものが、やがて  
糊付けするようになり、名前や家紋、メッセージを入れたり、  
形や折り方に工夫をしたりと様々なデザインの作品が生ま  
れていきました。

図柄には浮世絵が多く使われ、江戸時代の絵師、鈴木春信  
や喜多川歌麿の美人画も人気でした。

贈る人の心遣いと人柄を感じられるぽち袋。  
お年玉やご祝儀、大入袋に使えば、あたたかみ  
のある贈り物に。お金のやりとりだけでなく、  
切手や絆創膏、アクセサリーの収納袋としても  
ご活用いただけます。



お問い合わせ : 045-263-3055

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 横浜能楽堂  
〒220-0012 横浜市内西区みなとみらい2-2-1  
ランドマークプラザ5階 営業時間 11:00~20:00

